



平成30年03月15日
平成29年度第2回地域包括ケアシステム関係機関連絡会議
社会医療法人仁寿会 理事長 加藤節司

住民の「どうありたい」を「つながる」で実現する 地域包括ケア推進事業

圏域課題解決推進事業（しまね型医療提供体制構築事業）

仁寿会地域総合ヘルスケアステーションかわもと

- ・加藤病院
強化型在宅療養支援病院・島根県地域医療拠点病院
日本医療機能評価機構認定病院
- ・医療近接型住まい「穩」
医療近接型住まい
- ・介護老人保健施設仁寿苑
在宅復帰強化型
- ・在宅療養支援センター
ケアプランステーションかわもと
訪問看護ステーションかわもと
ホームヘルパーステーションかわもと
グループホームかわもとあいの家

仁寿会地域総合ヘルスケアステーションおおだ

- ・仁寿診療所そじき
大田市指定管理者
- ・仁寿診療所ながひさ
- ・ナーシング&リハビリテラス和かち逢う家
サービス付き高齢者向け住宅
- ・在宅療養支援センター
ケアプランステーションながひさ
訪問看護ステーションかわもとサテライトながひさ
ホームヘルパーステーションながひさ



2009年厚生労働省島根労働局認定次世代育成支援対策事業所／2010年しまね子育て応援企業「こころカンパニー」認定
 2011年しまね子育て応援企業「こころ大賞」受賞／2015年第1回しまねいきいき雇用賞受賞
 2016年厚生労働省認定若者雇用優良事業所「ユースエール」事業所認定
 2018年厚生労働省しまね労働局認定次世代育成支援対策高水準事業所「プラチナくるみん」
 2018年経済産業省「健康経営優良法人2018：ホワイト500」認定

仁寿会は在宅療養を支援する医療介護福祉複合事業体です

日本医療
機能評価
機構認定

島根
唯一

県西部
唯一



全国
9.3%

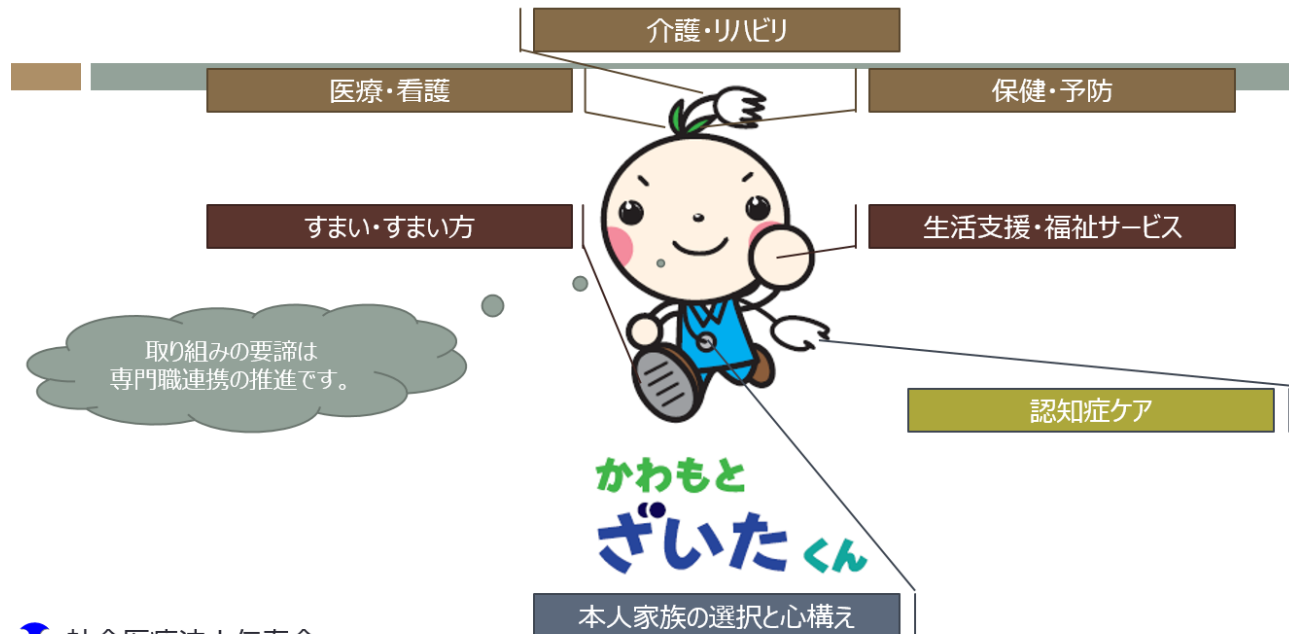
平成27年4月現在
全老健調査

西日本
第一号



仁寿会地域包括ケアイメージと社会医療法人のコンピテンシー

仁寿会の地域包括ケア取り組みイメージ～「植木あたま図」
Community based integrated care system



 社会医療法人仁寿会

 社会医療法人仁寿会



山陰唯一・西中国唯一の
へき地医療分野社会医療法人

住民の「どうありたい」を「つながる」で実現する地域包括ケア推進事業 事業計画概要

地域医療構想に掲げた課題の解決を行う事業
圏域課題解決型推進事業（提案型）
しまね型医療提供体制構築事業

事業の基本方針

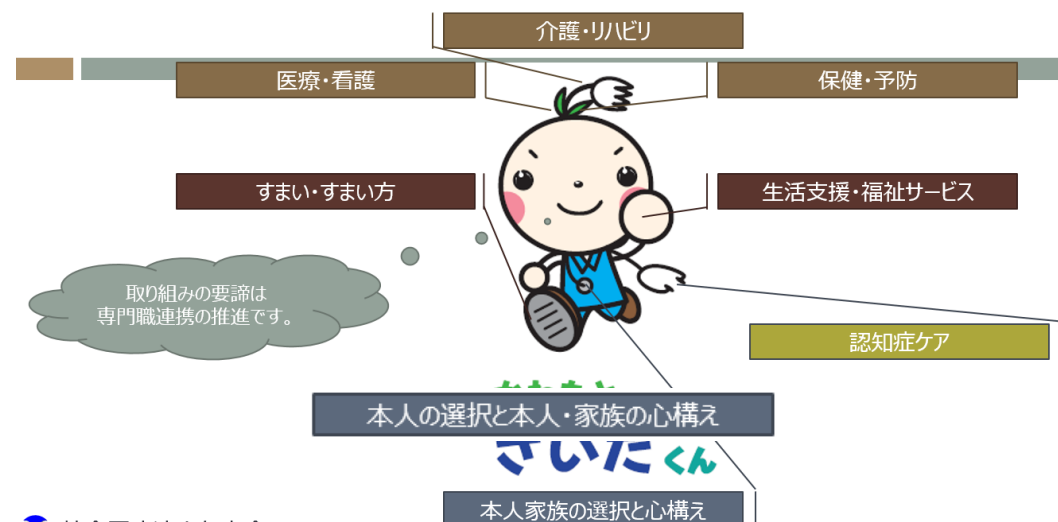
地域医療構想の達成を目標に、既存の資源が機能分担および連携強化を推進することで、質が高く効率的な医療・介護提供体制を確保する。

事業項目

仁寿会の地域包括ケア取り組みイメージから次の「4つの視点」で取組む。

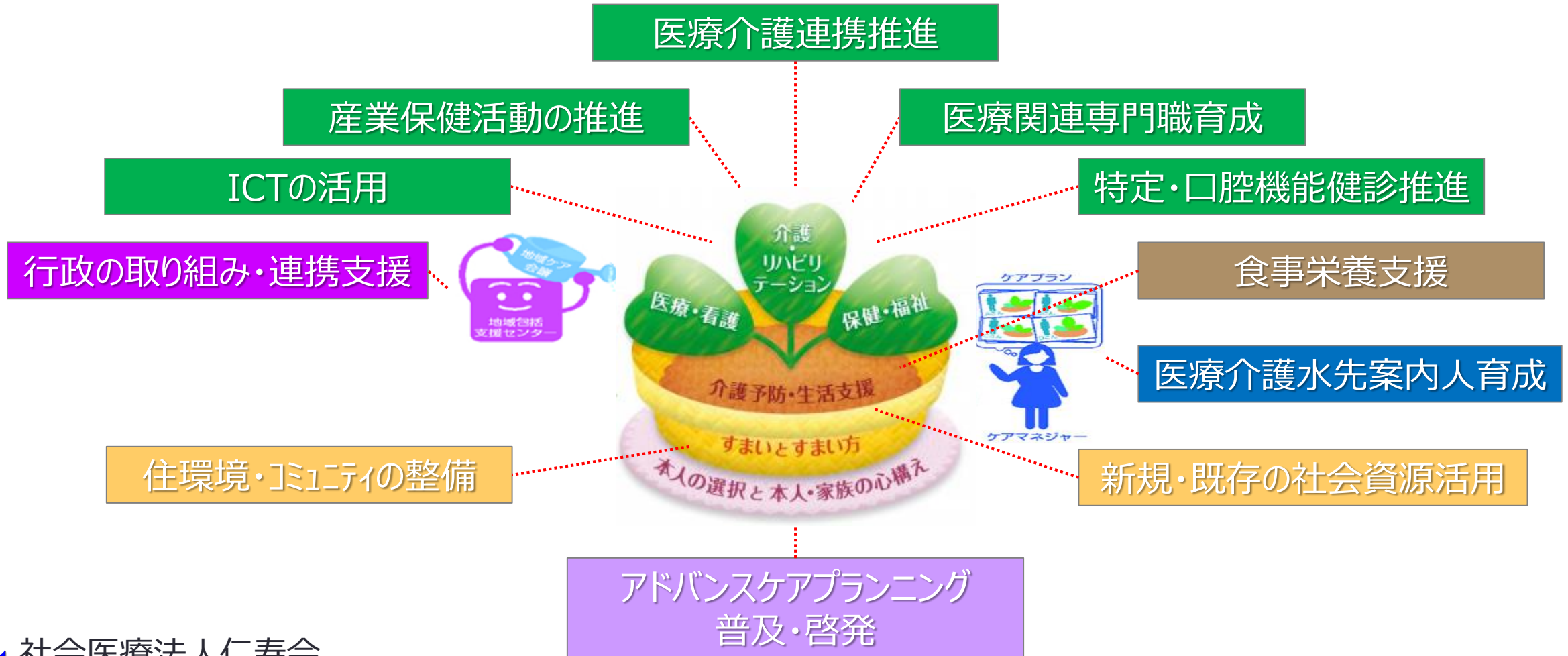
- I. 医療・看護・介護・リハビリ・保健・予防
- II. すまい・すまい方
- III. 生活支援・福祉サービス
- IV. 本人の選択と本人・家族の心構え

仁寿会の地域包括ケア取り組みイメージ～「植木あたま図」
Community based integrated care system

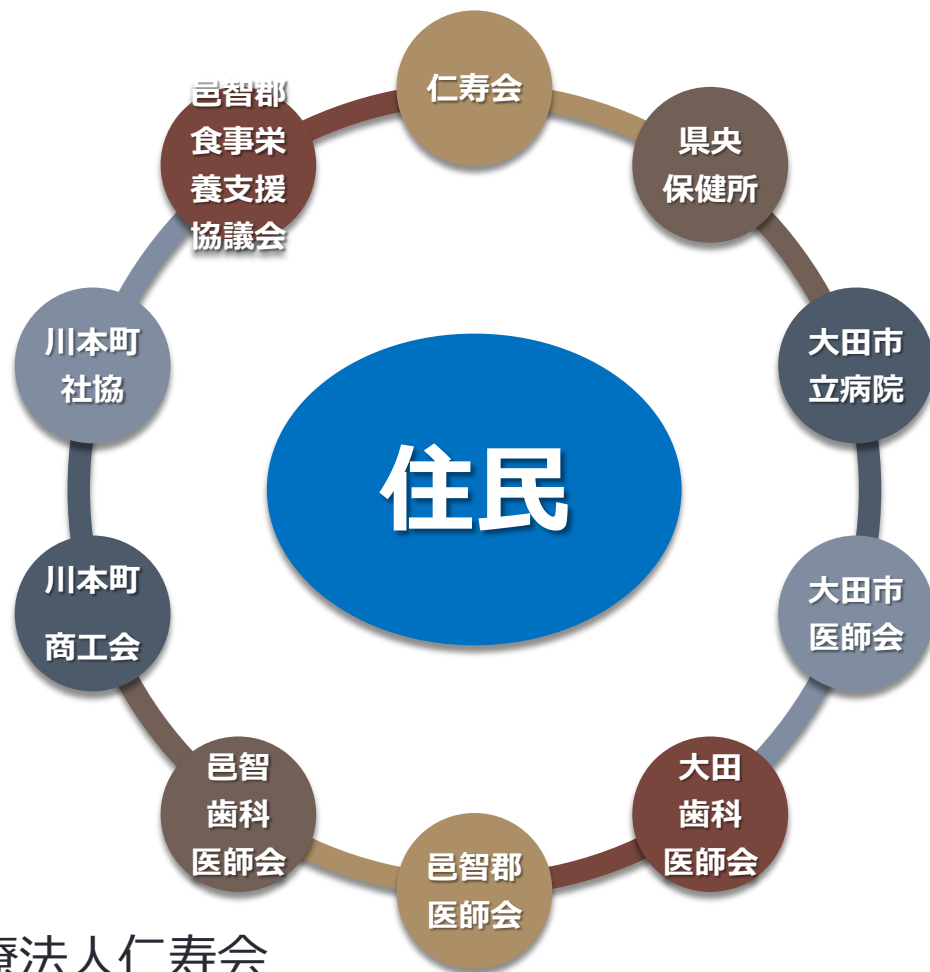


しまね型医療提供体制構築事業

住民の「どうありたい」を「つながる」で実現する地域包括ケア推進事業 課題を”地域包括ケア取り組みイメージ”植木鉢図”へ落とし込む”



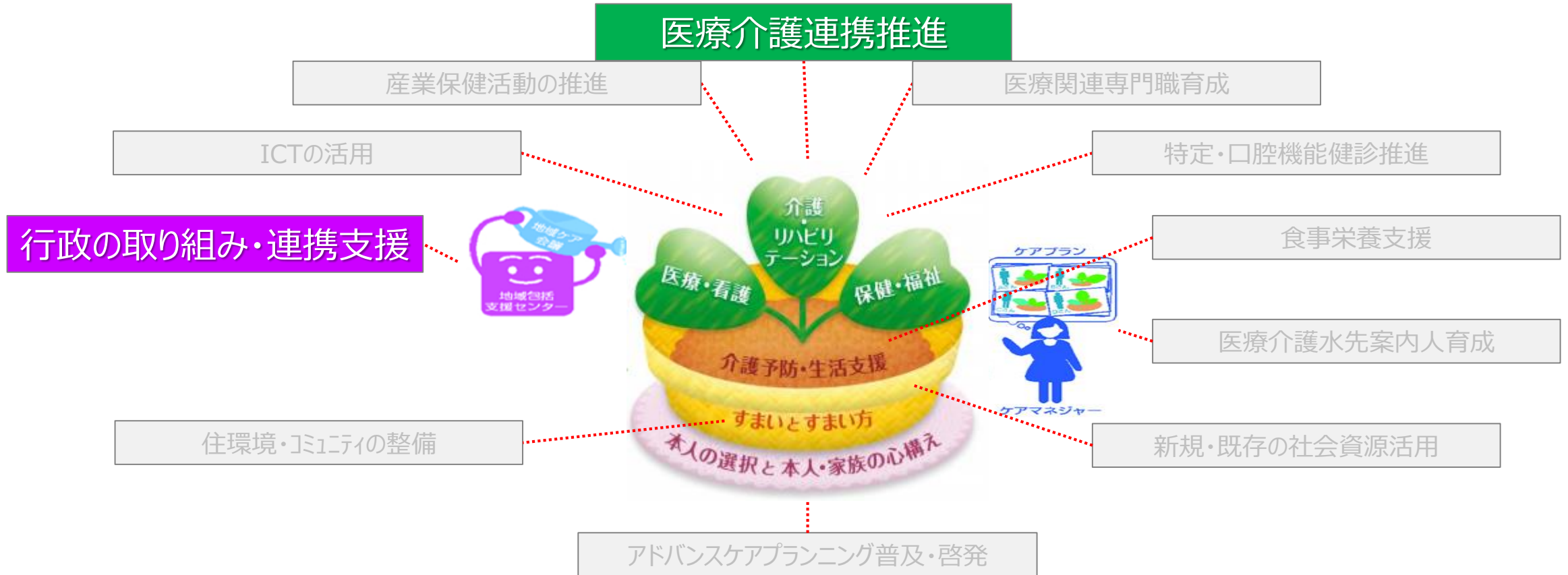
住民の「どうありたい」を「つながる」で実現する地域包括ケア推進事業 事業構成団体



- ✓ 医療介護総合確保基金を活用
- ✓ これまでの仁寿会で取組んだ**連携事業の実績**
“つながる”を継続活用
 - 平成24年
「国/在宅医療拠点事業」
 - 平成25年～27年
「県/在宅医療・介護連携推進事業」
 - 平成28年
「県/医療連携推進事業」

事業報告～地域包括ケアシステム「4つの視点」から～

I. 医療・看護・介護・リハビリ・保健・予防



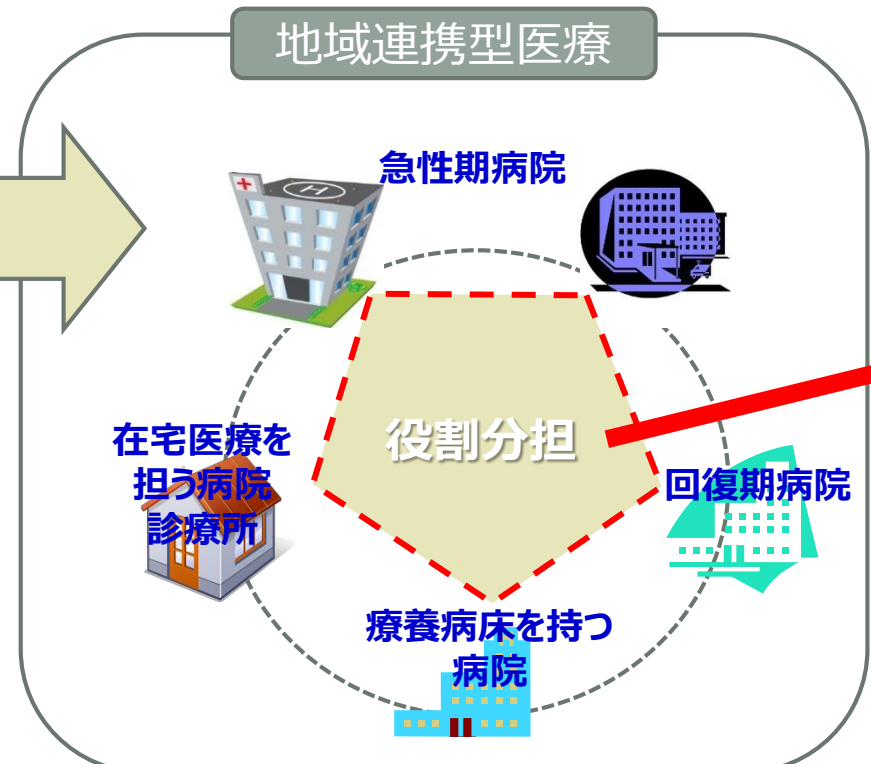
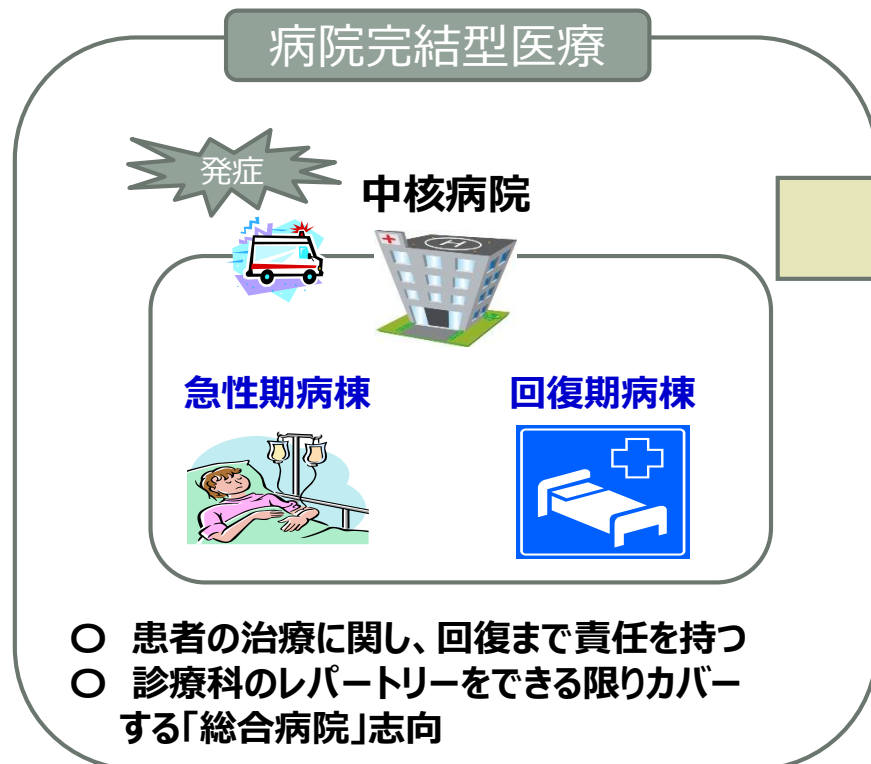
I . 医療・看護・介護・リハビリ・保健・予防-病院間連携協定の締結推進

- ✓ 県央保健所支援による病院連携協定に向けた連携調整（大田市立病院、公立邑智病院、石東病院、加藤病院：医師・看護師・事務スタッフミーティング開始）
- ✓ 大田市立病院と加藤病院間での情報共有標準化調整
 - ① まめネット公開情報の統一化
 - ② 文書の標準化（患者情報提供シート、患者データベース：入院・入所情報提供書・連絡票・サマリー、食事形態一覧表）
 - ③ ICTを活用した情報共有（まめネット、Web会議システム）

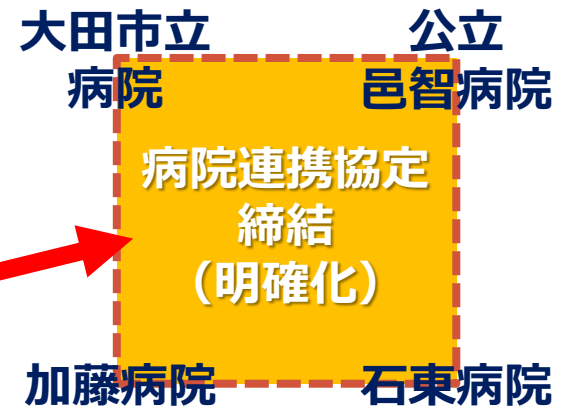


I. 医療・看護・介護・リハビリ・保健・予防

病院間連携協定締結推進イメージ



大田圏域連携型（案）

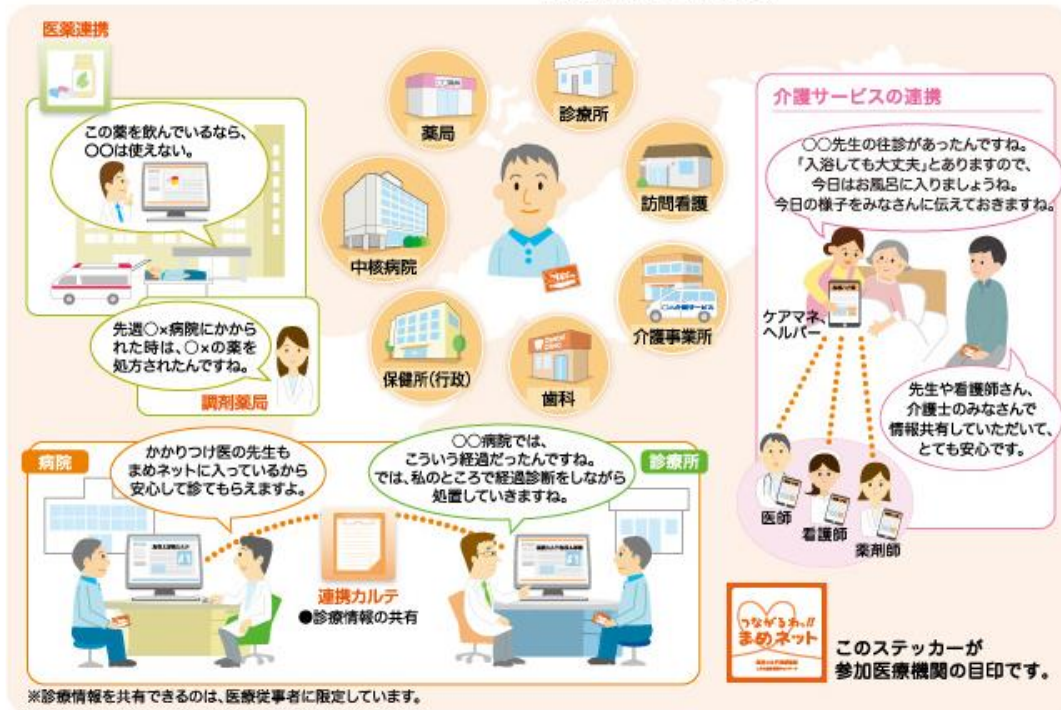


- ・ 機能分化/連携強化
- ・ ブランディング/人材確保
- ・ 人材育成
- ・ 標準化

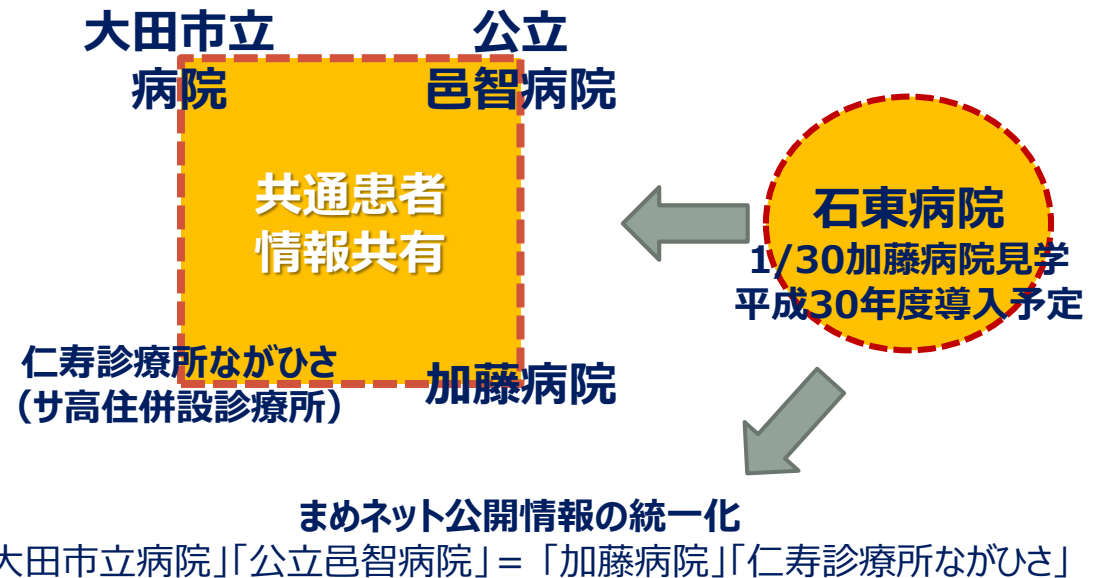
I. 医療・看護・介護・リハビリ・保健・予防

まめネット活用推進—公開情報の統一化

すべては患者さんの安心・安全のために。島根県内の中核病院をはじめとして、各地の医療機関、訪問看護、介護事業所がつながります。



連携病院間でまめネット情報を共有し連携強化



I. 医療・看護・介護・リハビリ・保健・予防

■ 感染制御における連携推進

- ✓ 大田市立病院・加藤病院合同カンファレンス&院内ラウンド（1/3ヶ月）
- ✓ おむつ交換手技標準化講習会(予定)

■ 認知症支援体制構築支援

- ✓ 認知症疾患医療センター：県央保健所を窓口認知症疾患医療連携協議会設立支援

■ 緩和ケア体制構築支援

- ✓ 既存団体との連携（緩和ケアネットワーク大田、おおなん元気サロン）会議開催
- ✓ 在宅での看取り啓発研修会の開催（司法・行政書士との連携推進）

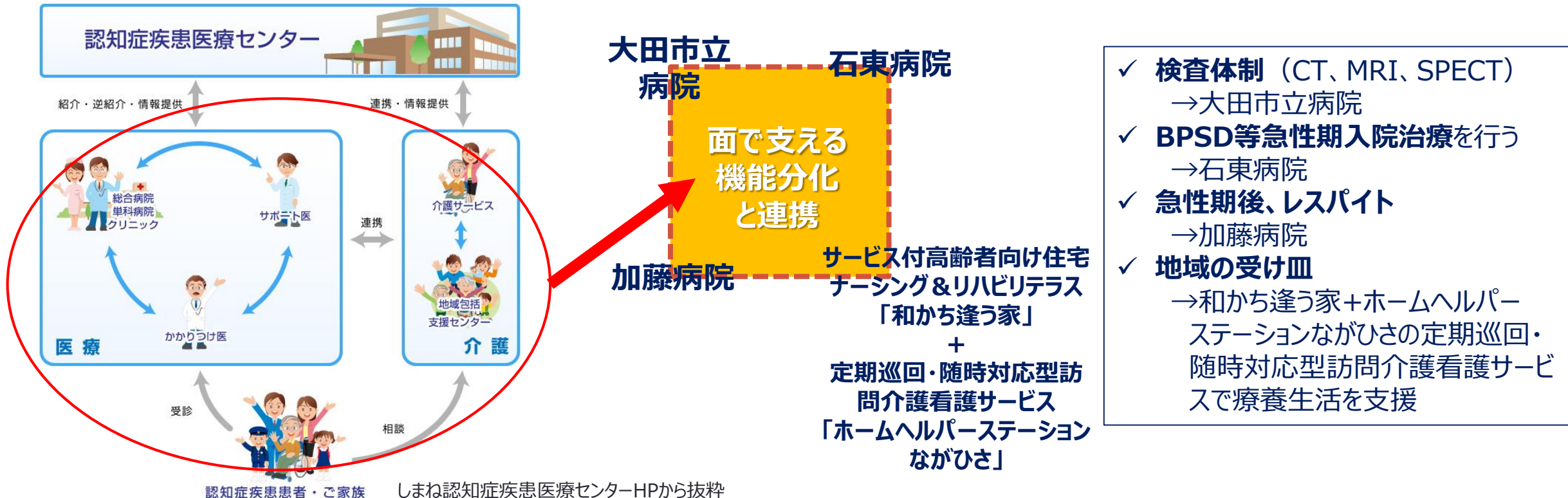
■ 在宅医療・介護の充実と支援体制構築

- ✓ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護を活用した在宅療養支援体制の提案



I. 医療・看護・介護・リハビリ・保健・予防

連携型認知症疾患医療センター（大田シルバークリニック） 大田圏域認知症ネットワーク協議会支援



I. 医療・看護・介護・リハビリ・保健・予防-出前講座開講

在宅医療・介護の充実と支援体制構築のため川本町と連携

地域で講師を呼んでみませんか！出前講座のご案内♪

川本町役場健康福祉課と加藤病院が、自治会や地域の集まりなどで町民の皆さまのご要望に応じた講座を行います。この出前講座は皆さまの健康づくりに少しでもお役に立てていただく情報を発信することを目的としています。ご要望に応じて、できる限り多方面から対応させていただきます。

ぜひ、ご相談いただき、出前講座をご活用ください。

メニュー例

川本町役場健康福祉課の保健師が担当します！

- ・生活習慣病について
- ・冬の感染症
- ・ストレスチェック
- ・介護保険とは など



加藤病院が担当します！

- ・飲み込みやムセの問題について
- ・禁煙について
- ・介護食について
- ・運動機能について
- ・各疾患の治療について
- ・物忘れについて
- ・食事療法について
- ・運動療法やリハビリについて
- ・病気の予防について
- ・その他医療相談 など



※ 担当はそれぞれの専門職が行います

ご利用についての
ご相談・お問い合わせ 川本町役場
TEL : 0855-72-0633

I. 医療・看護・介護・リハビリ・保健・予防 —地域医療構想に伴う病床削減への受け皿づくり

在宅医療・介護の充実と支援体制構築 —定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービス開始

●● ホームヘルパーステーションながひさ ●●

平成29年4月1日より大田市指定事業
定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスを開始しました！

“**住み慣れた自宅（地域）で住まう（生活）を応援**”
ご利用者さまが、住み慣れたご自宅（地域）で、より安心して暮らし続けられるように、1日の中で、必要なタイミングに必要な時間、複数回のケアが可能となり、夜間でも必要時に相談ができる他、ご自宅までスタッフが訪問し、ケアを受けていただくことができます。

対象者

65歳以上で、**要介護1～5**の認定を受けられた方
※特定疾患による場合は、40歳以上65歳未満の方も対象となります。

I. 医療・看護・介護・リハビリ・保健・予防 一定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスの内容

24時間365日のサポートがご自宅で受けられる
一定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスの内容

一定期巡回サービス

あらかじめ作成された介護計画（ケアプラン）に基づき、排泄、入浴、食事などの介護のほか、日常生活上必要なケアを1日複数回、短時間訪問を基本として提供します。

随時対応サービス

ご利用者さま又はご家族さまからの相談や通報の内容に伴い、状況に応じて対応（電話による相談援助、関係各所への連絡など）を行います。

随時訪問サービス

随時対応サービスにおいて、訪問が必要と判断した場合（緊急対応を要する状況）には一定期巡回以外の随時訪問を行います。

訪問看護事業所との連携

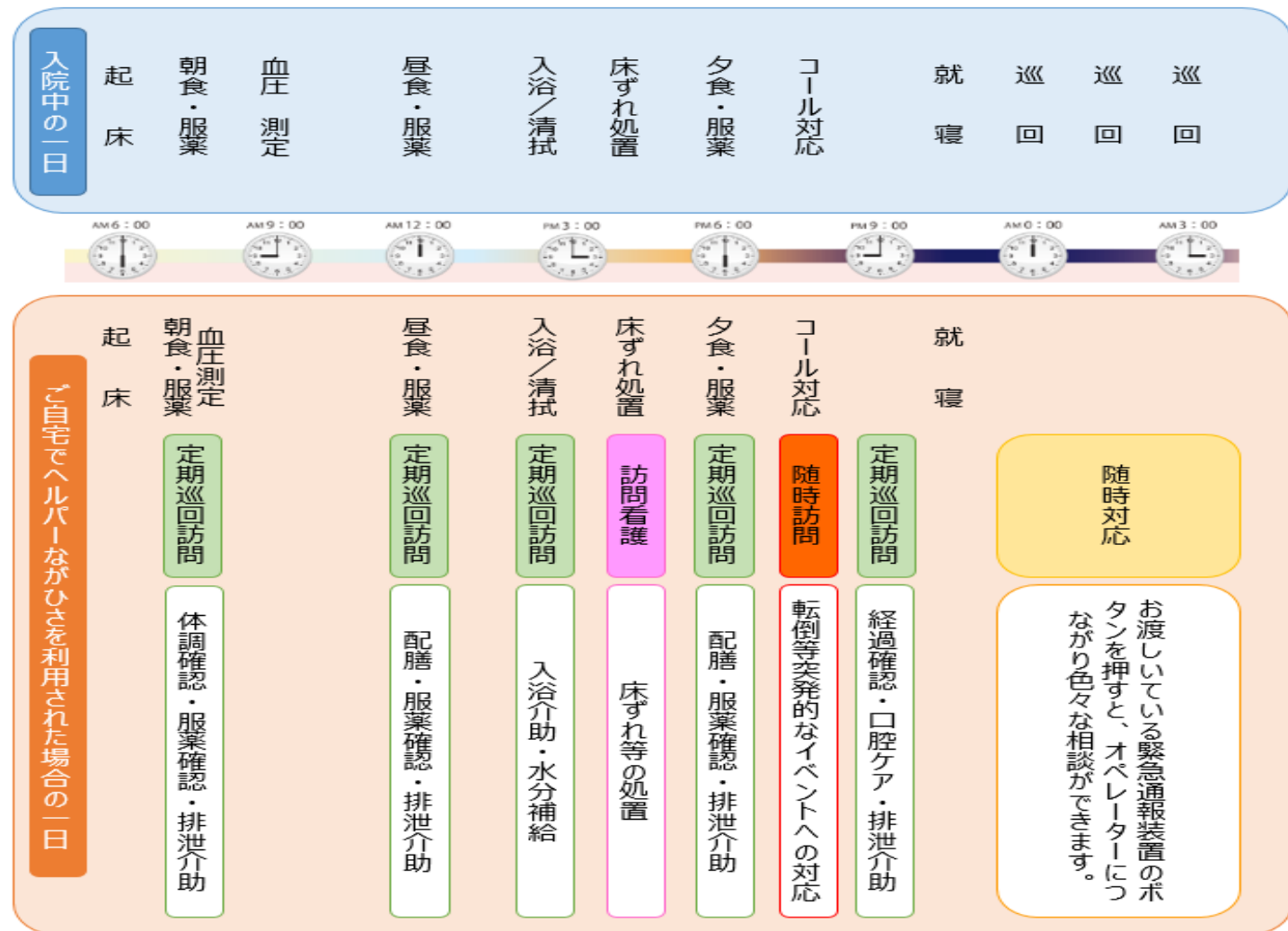
連携する訪問看護ステーションが定期的な看護評価・看護管理・指導・必要な診療補助及び助言を行います。

※専用のケアコール端末を貸出し、ご自宅に設置します。



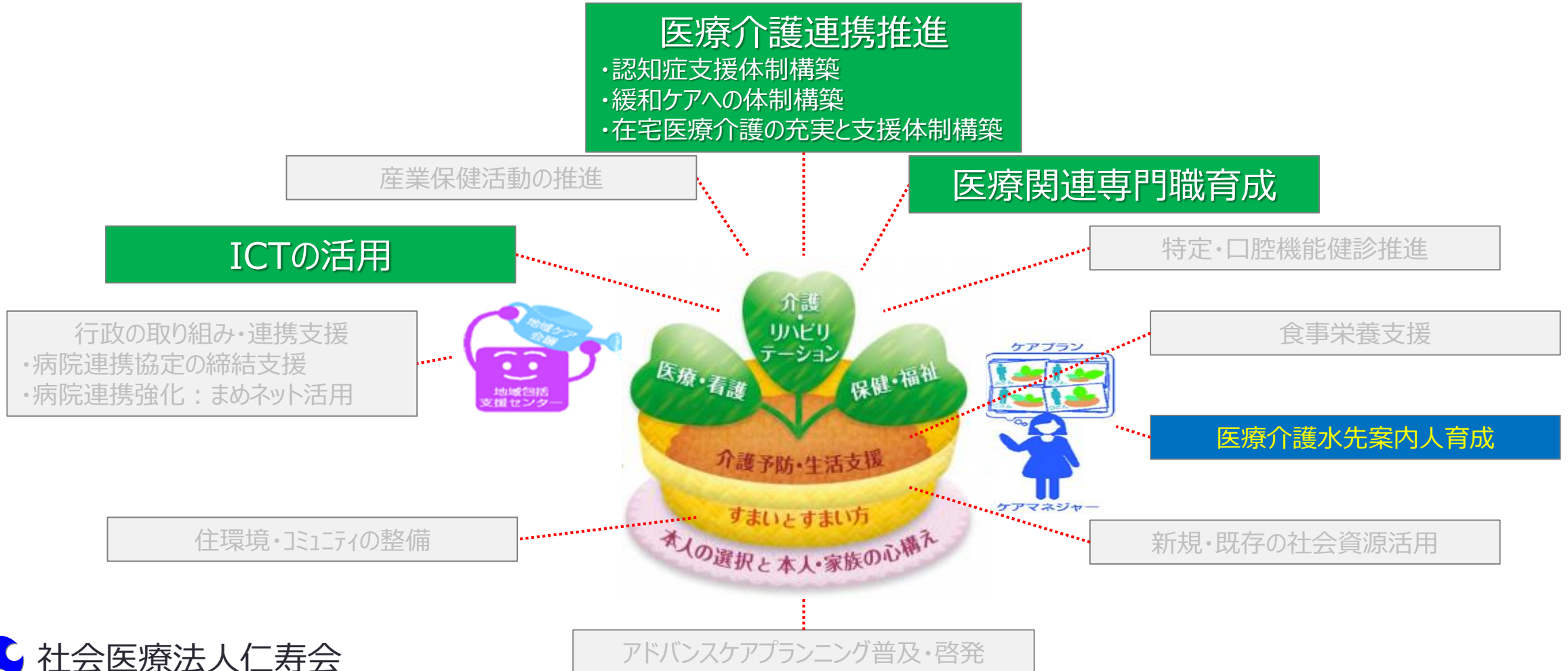
I. 医療・看護・介護・リハビリ・保健・予防 -入院サービスと同じ仕組みのサービスを在宅で提供

～入院中と自宅での1日の生活の比較例～



事業報告～地域包括ケアシステム「4つの視点」から～

I. 医療・看護・介護・リハビリ・保健・予防



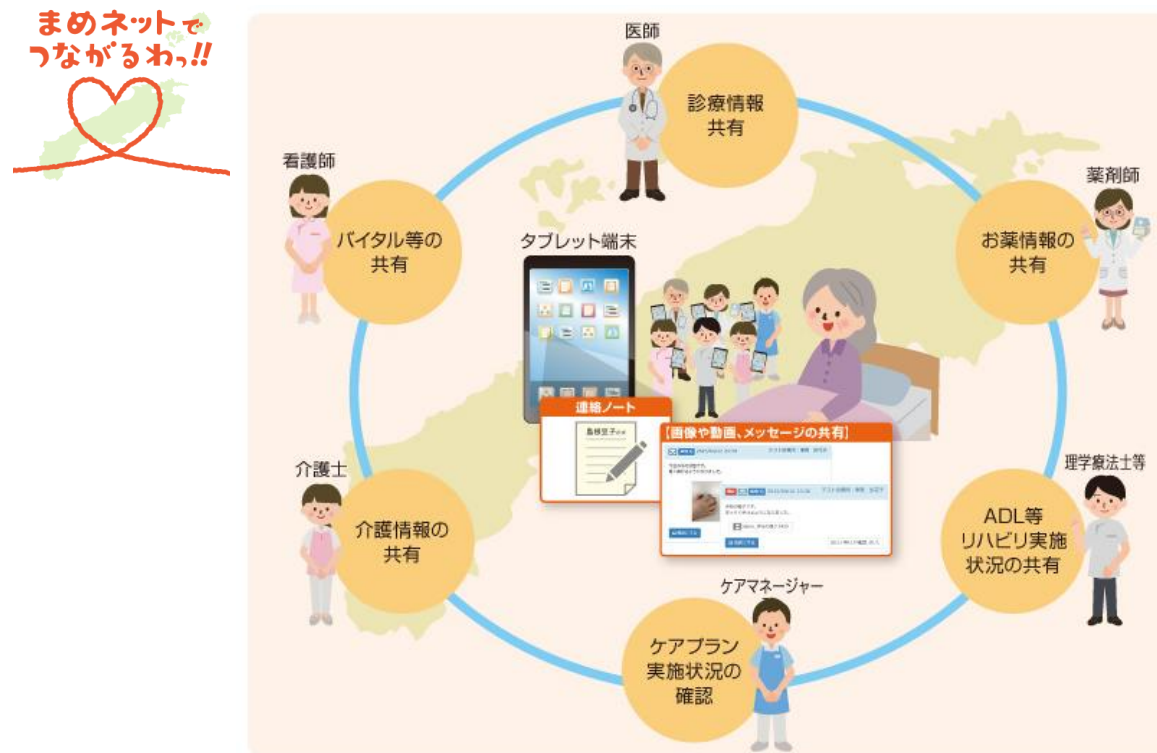
I. 医療・看護・介護・リハビリ・保健・予防-まめネットの活用拡大

- ✓ 「大田市立病院」「公立邑智病院」のまめネット公開情報に合わせ「加藤病院」「仁寿診療所ながひさ」のまめネットシステム改修（県補助事業活用）
- ✓ まめネット在宅ケアシステムの活用提案
 - ① 大田市立病院と大田歯科医師会でのパイロット事業調整
 - ② 邑南町ケアマネジメント支援会議にて、邑南町内のケアマネジャーに対して歯科医院と老人福祉施設での活用状況報告（H27県まめネット在宅版パイロット事業の実績）と活用提案



I. 医療・看護・介護・リハビリ・保健・予防

まめネット在宅ケアシステムの活用

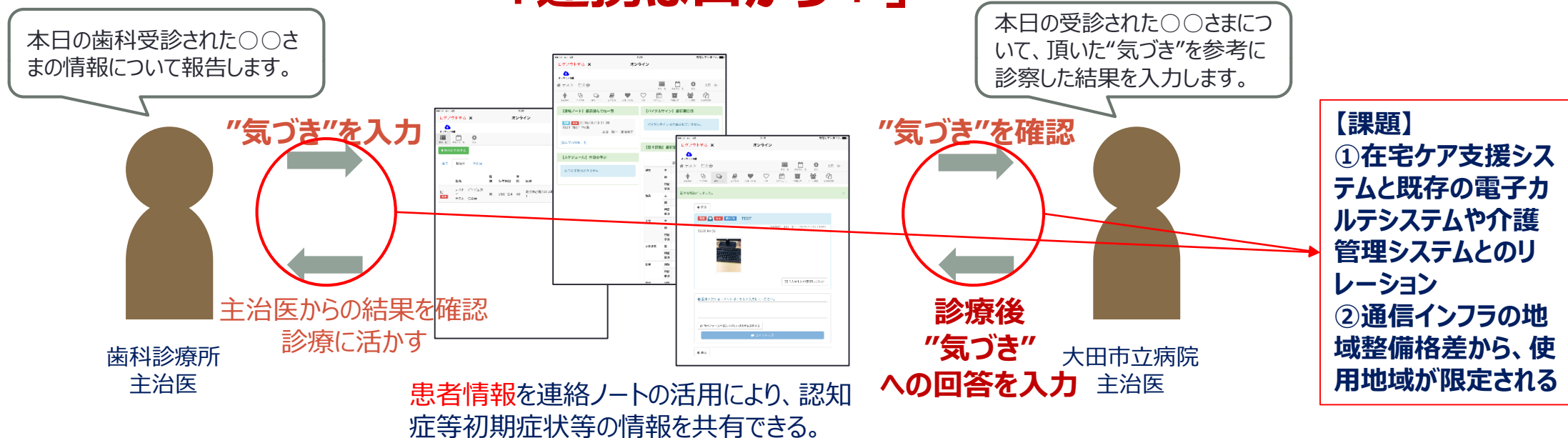


- ✓ 独立した**専用のタブレット端末**（au回線利用）を使用－各施設での既存システム改修不要、新規システム導入不要
- ✓ 平成27年度県パイロット事業の実績・経験をもとに、**医科歯科連携**強化として、“大田歯科医師会”と“大田市立病院”で新パイロット事業を行う

I. 医療・看護・介護・リハビリ・保健・予防-医科歯科連携

まめネット(在宅ケア支援システム)活用イメージ

歯科医師が診療した際の“気づき”を医科主治医に情報提供
「連携は口から*」



I. 医療・看護・介護・リハビリ・保健・予防

■ 遠隔診療パイロット事業（Web会議システム）

- ✓ D to P 加藤病院訪問診療における情報通信機器の活用
- ✓ D to C 病院と介護福祉施設との情報共有(加藤病院⇔やすらぎ荘)

■ 医療機関、介護事業所へのスマートデバイス導入支援

- ✓ 専用PC貸出と運用支援

■ ICTツールの活用

- ✓ 文書の遠隔共同編集; 邑智郡食事栄養支援協議会における嚥下調整食の標準化マニュアル（仮称）作成作業部会でのサイボウズliveによる遠隔共同編集



I. 医療・看護・介護・リハビリ・保健・予防

遠隔診療パイロット事業（Web会議システムを活用したD to P）

“患者・家族の思い”を定期訪問以外でも伝えられ（共有できる）“つながる”、気軽に使える支援ツール



医師・看護師助言
※必要に応じて訪問

I. 医療・看護・介護・リハビリ・保健・予防

■ 医療介護連携医療教育

- ✓ リハビリ：川本福祉会、救急看護：大田市社会福祉事業団への**e-ラーニング提供**または**講師派遣**
- ✓ 郡内歯科診療所歯科衛生士の加藤病院地域医療**臨床実習受け入れ**
- ✓ Web会議システムを活用した**e-ラーニング体制構築**

■ 官民人材交流促進

- ✓ 県央保健所医師（新任医療専門員）の**地域医療臨床実習受け入れ**

■ 医療介護水先案内人育成支援

- ✓ 邑南町ケアマネジメント支援会議（まめネット活用事例報告会）**講師派遣**



I. 医療・看護・介護・リハビリ・保健・予防-ケアの標準化

Web会議システムを活用したe-ラーニング・合同カンファレンス



食事に関連する
リハビリについて学びたい

やすらぎ荘
(特養)

江川荘
(養護)

食事に関する
リハビリスキルの
標準化

仁寿会リハビリスタッフ

摂食嚥下リハビリのうち
施設スタッフで行える
日常的なリハビリスキル
を提案



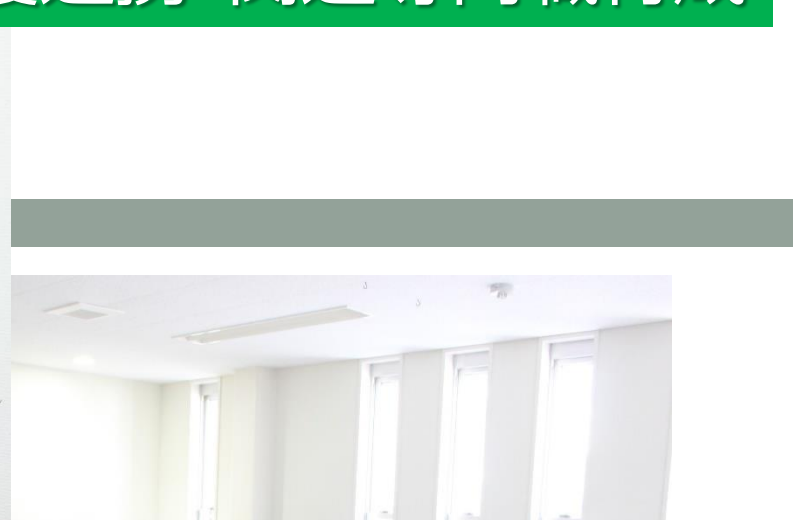
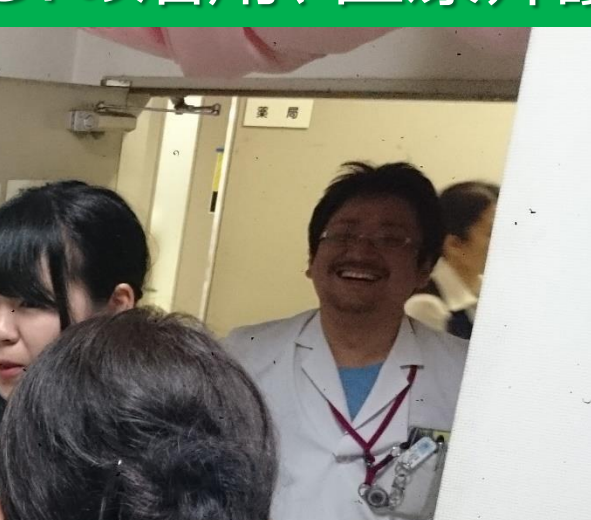
2011年～

医・薬・看専門職学生連携教育プログラムの実践

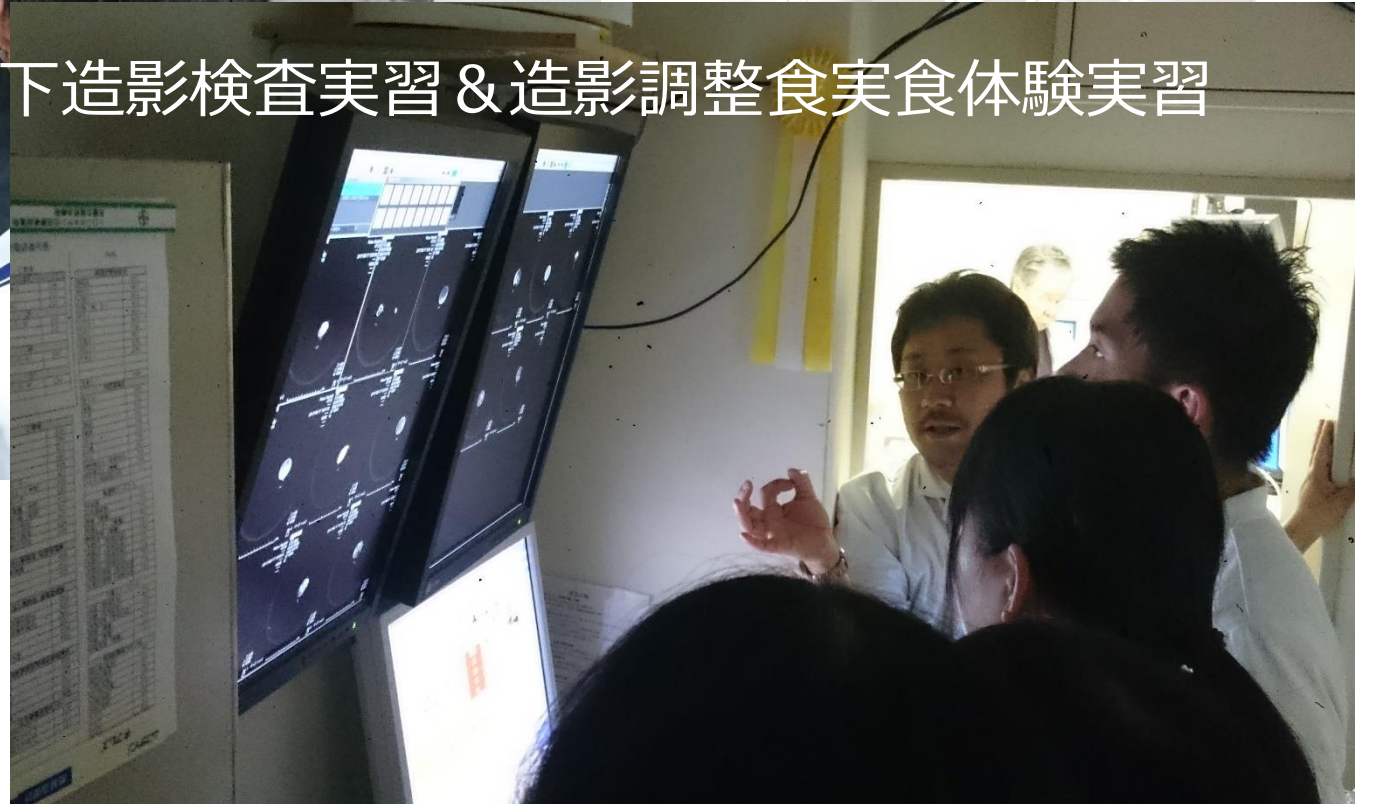
島根大学医学部・広島国際大学薬学部・医療栄養学部・島根県立大学看護学部 東邦大学医学部ほか



ICTの活用、医療介護連携・関連専門職育成



嚥下造影検査実習 & 造影調整食実食体験実習



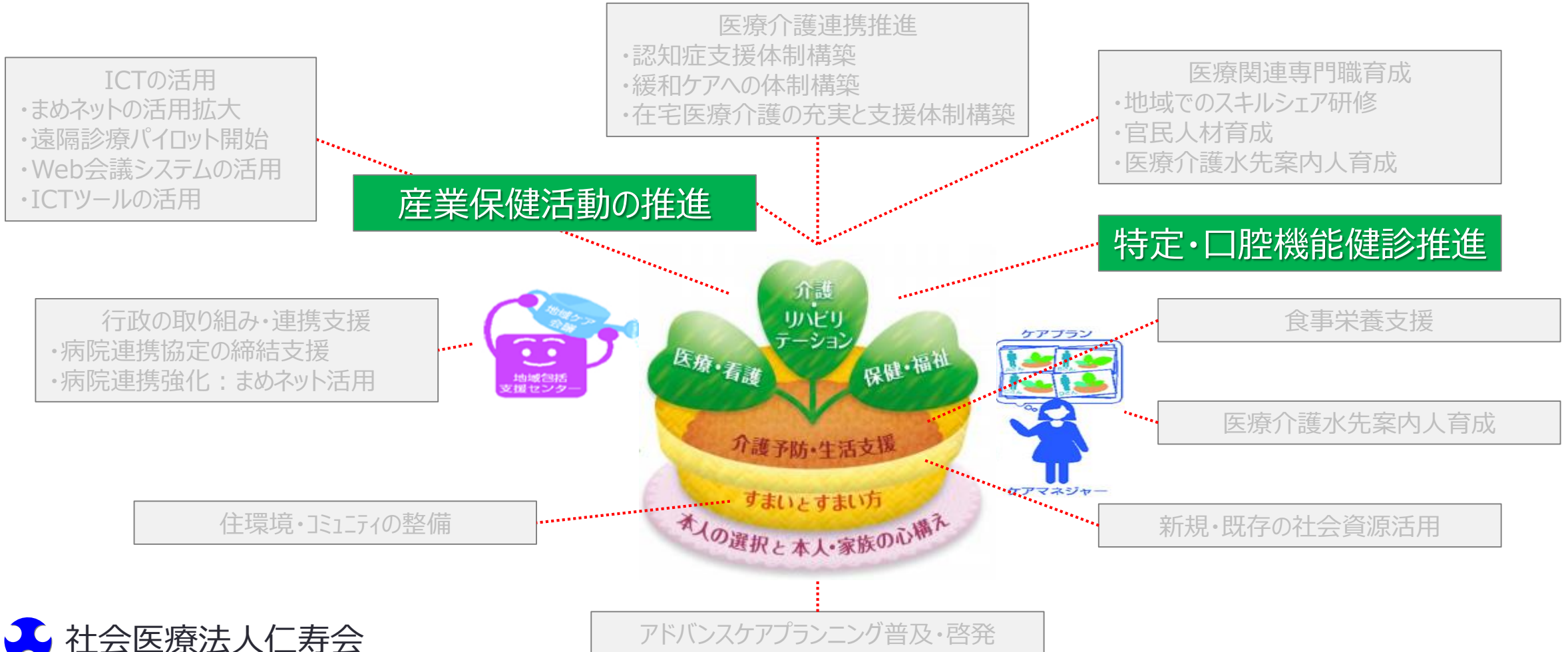
2017年8月 嚥下調整食体験
東邦大学医学部 島根県立大学看護学部
広島国際大学薬学部・医療栄養学部



社会医療法人仁寿会

事業報告～地域包括ケアシステム「4つの視点」から～

I. 医療・看護・介護・リハビリ・保健・予防



I. 医療・看護・介護・リハビリ・保健・予防

■ 邑智郡食事栄養支援協議会事業支援

- ✓ LEDO健診（島根県後期高齢者歯科口腔健診）後のフォローアップ体制構築
郡内3町地域包括支援センターとの情報共有

■ 仁寿会：産業保健活動の実施

- ✓ 企業への産業保健活動実施特に長時間労働者、ストレスチェック高ストレス者への
面接指導の構造化、禁煙推進支援



I. 医療・看護・介護・リハビリ・保健・予防-地域多職種リアルタイム会議



- ◆ VF検査しながら4元中継
- ◆ VF・VE動画を共有
- ◆ 摂食嚥下・栄養 webカンファレンス実施



I. 医療・看護・介護・リハビリ・保健・予防-ケアの標準化研修

摂食・嚥下・口腔ケアに関する情報共有・ケアの標準化

- ・病院から在宅へと切れ目のない質の高いケア
- ・紹介元スタッフの見学・実習受け入れ



ベッドサイドでの看護・介護研修

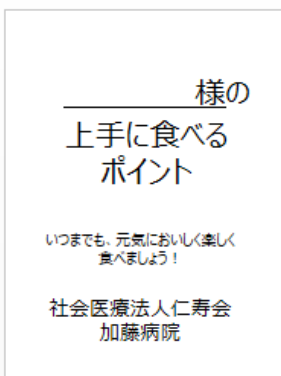


嚥下障害症状別リハビリ

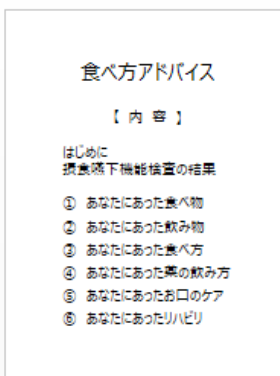
I. 医療・看護・介護・リハビリ・保健・予防ー嚥下標準指導書作成

ハンドブック「〇〇様の上手に食べるポイント」運用開始

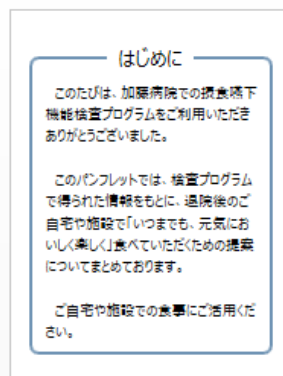
退院時に主治医（紹介元診療所）とご本人（家族含む）に入院中得られた情報を記載し情報提供を行う。



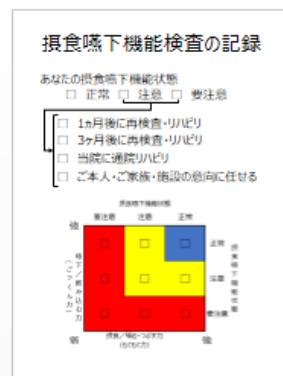
1



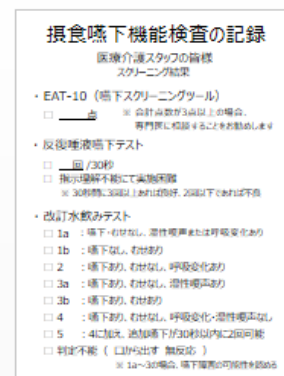
2



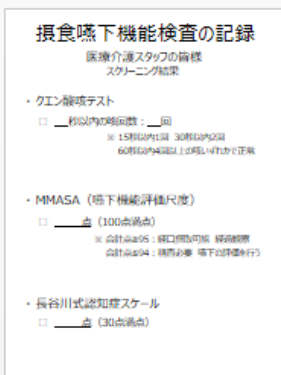
3



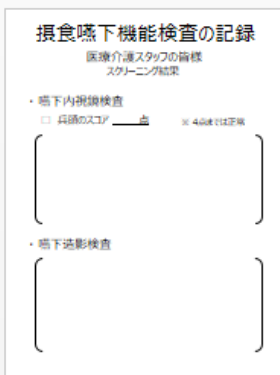
4



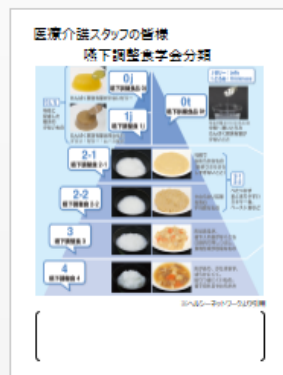
5



6



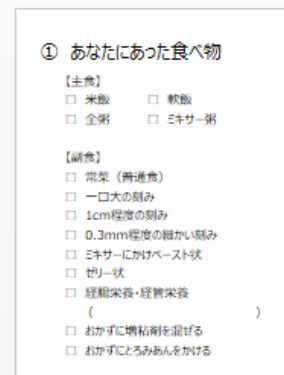
7



8



9



10

I. 医療・看護・介護・リハビリ・保健・予防-健康行動在宅医療啓発・支援

企業等の衛生管理者と医師・保健師の連携強化で働く人を支援

親の介護を担う（必要とする）世代に対して包括ケア・在宅医療の概要を伝えることができる

次世代の利用者に対して在宅医療の概要を伝えることができる

組織の委員会活動として行うため、情報伝達の波及、迅速性において高い効果が期待できる。

現役で働く人々自身の健康意識の向上、健康行動への動機づけへの効果が期待される。

ストレスチェック高ストレス者、長時間労働者への面接指導等改正法規の適切な遵守

2017年度(12月末)

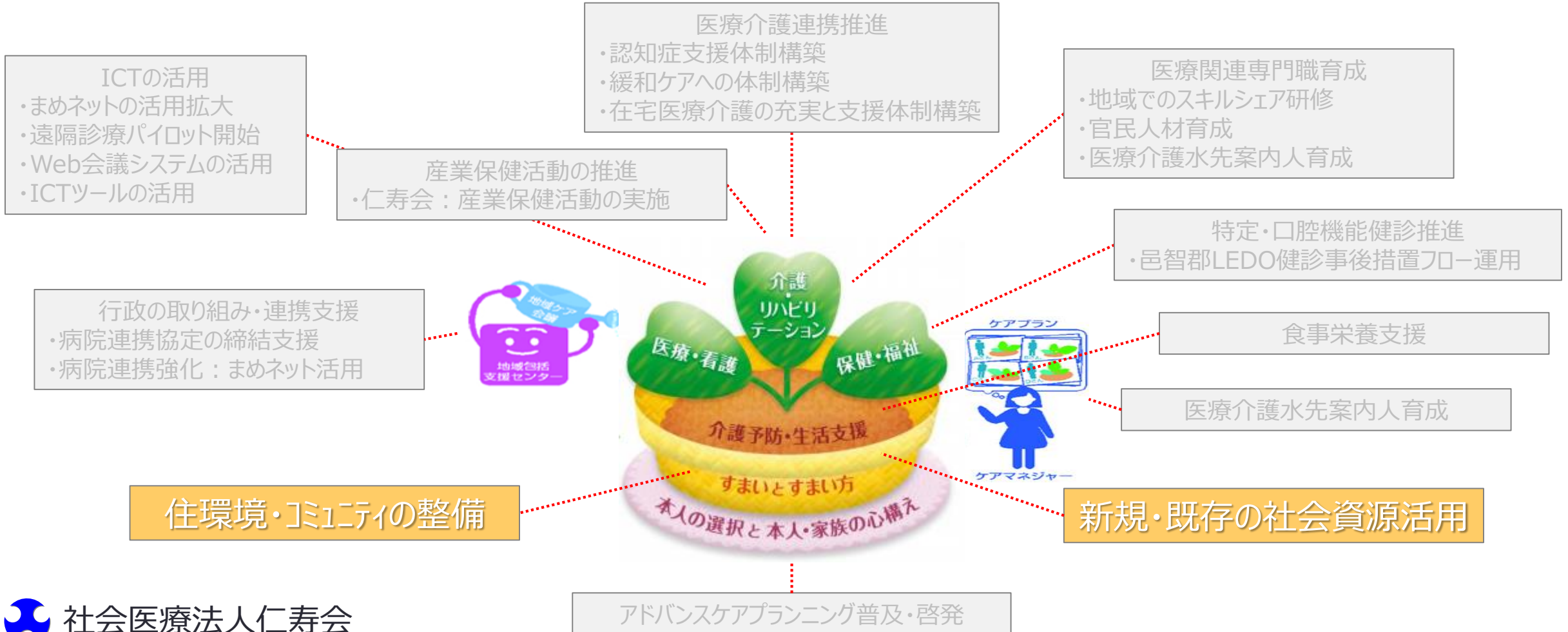
長時間労働面接指導 15名

高ストレス者面接指導 3名



事業報告～地域包括ケアシステム「4つの視点」から～

Ⅱ. すまい・すまい方



Ⅱ. すまい・すまい方

■ 医療近接型住まい「穩」の開設（H29.5から運用開始）

- ✓ 「穩」を切り口に、**川本町、川本町商工会、川本町社会福祉協議会との連携強化**（買い物支援やボランティアによる提供サービスの拡充：コンパクトシティモデル）
- ✓ 利用者**7名（夫婦利用1ケース）** ※3/1時点
- ✓ 利用内容：**自宅介護の可能性確認、自宅改修までの利用、家族と同居までの待機、レスパイト、通所リハでのリハビリ継続（通いやすい）のため** など

■ 新規・既存の社会資源のコラボレーション

- ✓ サービス付高齢者向け住宅ナーシング&リハビリテラス**「和かち逢う家」**が**地域住民（自治会、各住民団体）**と連携し、サ高住を切り口に住民が**“集まれる・相談できる・学べる”**場所の創設提案：**大田市高齢者の通いの場づくりモデル事業「長久地域ふれあい協議会」**との連携
- ✓ **「通いやすい」「訪問しやすい」「集いやすい」**場所の活用提案（穩、和かち逢う家）



II. すまい・すまい方

医療近接型住まい「穩」

川本で“住まう”ために ～小さな町づくりモデルへの挑戦～
「通いやすい・訪問しやすい・集いやすい」住まい「穩」のサービスイメージ



Ⅱ. すまい・すまい方

川本で“住まう”ための「穏」活用イメージ

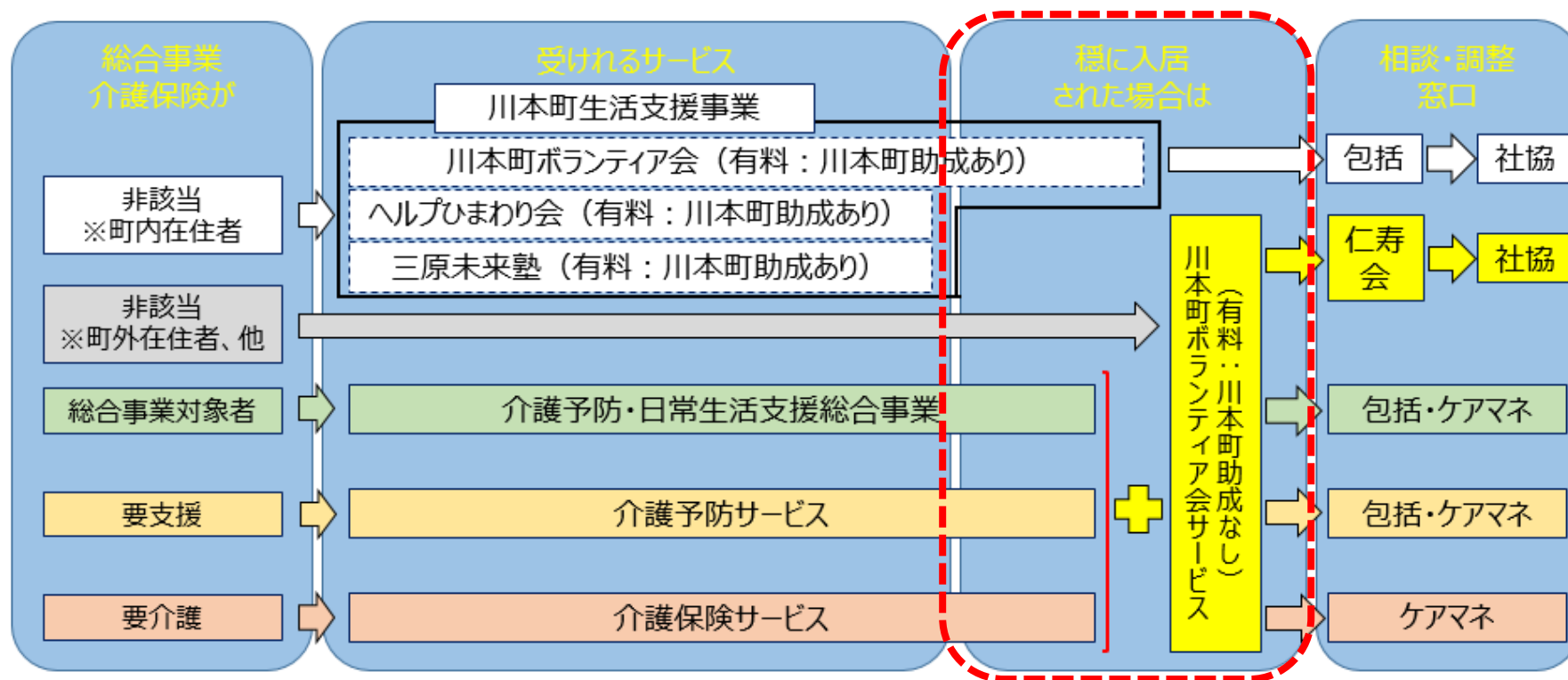
ご本人が通しやすい	医療・介護・福祉・町内 スタッフが訪問しやすい	ご家族・ご友人が集いやすい
<ul style="list-style-type: none"> ・加藤病院のご利用 （外来、入院、相談員等への相談） ・仁寿苑のご利用（入所、通所リハビリ） ・仁寿会在宅療養支援センターのご利用 （ケアマネジャー等への相談） ・今受けているサービスをそのままご利用 （デイサービス等） ・行政サービスのご利用 （支援専門員への相談等） ・弓市商店街のご利用 （日用雑貨購入、食事等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・加藤病院訪問サービスのご利用 （訪問診療、往診、緩和ケア、訪問看護、訪問リハビリ、訪問栄養指導） ・仁寿苑のご利用（通所リハビリ等） ・仁寿会在宅療養支援センターのご利用 （ケアマネジャー、訪問看護、ヘルパー・福祉有償運送） ・今受けているサービスをそのままご利用 （デイサービス、ヘルパー等） ・行政サービスのご利用 （支援専門員での支援、配食等） ・弓市商店街のご利用 （日用雑貨、クリーニング、配食など） 	<ul style="list-style-type: none"> ・退院先としてご利用 ・自宅（個室）として療養できる場所としてご利用（ご家族やご友人で介護や見守） ・ご家族と同居でご利用 ・がん症状緩和を入院せずに家族にも気兼ねなく療養生 活の場としてご利用 ・療養する新たな場所としてご利用

医療・介護・福祉・商業が近接している強み（コンパクトシティ）を活かした「療養する場所の新たな選択肢」
地域のあなたのホーム（自宅） = 医療近接型住まい「穏」



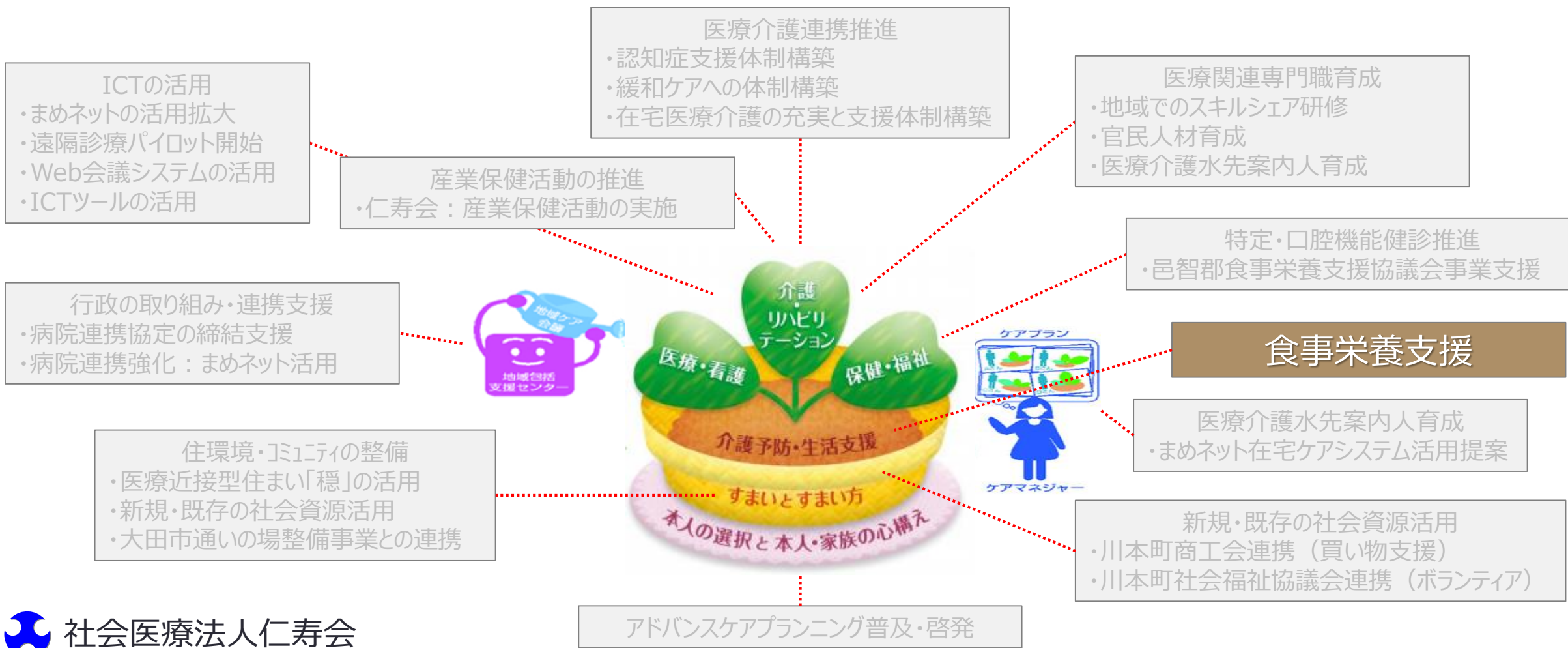
Ⅱ. すまい・すまい方-インフォーマルサービスの開発

医療近接型住まい「穏」 川本町社協：ボランティア連携



【穏で受けれる川本町ボランティア会の有料サービス】 ※町内・町外の方でも利用できる
 ①生活必需品の買い物（個人・同行） ②洗濯 ③部屋内掃除 ④ごみ出し（収集場所へ持参） ⑤調理

Ⅲ. 生活支援・福祉サービス



Ⅲ. 生活支援・福祉サービス

■ 邑智郡食事栄養支援協議会(27年度県推進事業で設立)運営支援

- ✓ 研修会の開催（計3回）
 - ① 運動で認知症を予防しましょう（文部科学省未来医療研究人材養成拠点形成事業共催：兵庫医科大学、神戸大学、島根大学）
 - ② 高齢者の栄養管理～低栄養の予防～
 - ③ がん患者の周術期口腔機能管理
- ✓ 標準食支援マニュアル（仮称）作成に向け作業部会設置（邑智歯科医師会、リハビリテーションカレッジ島根、益田鹿足歯科医師会）
- ✓ 第4回邑智郡口腔ケアサポーター研修2/4開催
- ✓ 食事栄養の嚥下調整食の標準化（食事形態標準表の作成）



Ⅲ. 生活支援・福祉サービスー食事栄養支援に関する取り組み

邑智郡食事栄養支援協議会事業内容と本事業

1. 郡内における食事栄養支援に関する意見交換の場を提供
- 2. 口腔ケアサポーター養成研修制度の運営**
3. 食事栄養支援に関する普及啓発事業（研修会、講演会等の開催）
4. 摂食嚥下障害患者のマネジメントに関する連携システムの構築
- 5. 食事栄養摂取に関する医療・保健・福祉における統一した指標と包括した取り組みの構築**
6. 終末期医療（栄養関連）に関する意見交換とコンセンサスの醸成
7. 郡内を対象とした食事栄養に関する調査研究



Ⅲ. 生活支援・福祉サービス-医療介護連携の強化

食形態情報標準化・口腔ケアサポーター研修

嚥下調整食2013にあわせた一覧表

コード	邑智病院		加藤病院		やすらぎ荘		江川荘		特養あさき	
	名称		名称		名称		名称		名称	
0j	ゼリー		お茶ゼリー						お茶ゼリー	
0t	とろみ茶		とろみ茶		とろみ茶		とろみ茶		とろみ茶	
1j	ゼリー		ゼリー1品 ゼリー2品 ゼリー3品 ゼリー4品		エンシュアゼリー		ゼリー		ソフト食 インジョイゼリー アリックゼリー 汁ゼリー	
2-1	重湯		ミキサー		ミキサー		ミキサー可		ミキサー可	
2-2	ミキサー		アイソトニック		該当なし		該当なし		該当なし	
3	刻み 刻みあんかけ		極刻み		超刻み		超刻み		超きざみ (あんかけ)	

《第4回邑智郡口腔ケアサポーター研修会》

日時：平成30年2月4日(日) 9:00~16:30

受付開始：8:30 (受付時に参加費1,000円をご準備ください)

場所：川本町悠色ふるさと会館 会議室(大会議室)



テーマ：口腔ケアは介護の鏡

一口腔ケアは看護の質をもっともよく表しているー
口腔ケアリーダーになろう!!

『プログラム』

御挨拶・研修会の説明 9:00~9:20

1. 歯科一般知識について 9:20~10:40
(歯科総論・構造・義歯・ブリッジ・治療方法・歯科疾患など)
担当：岸(岸歯科医院・邑智歯科医師会副会長)

2. 口腔機能 10:50~11:30
(摂食嚥下機能・構音発音機能・唾液分泌機能・歯や義歯の役割・食事観察のポイント)
担当：井上(井上歯科医院・県歯地域福祉部委員長)

3. 高齢者・障がい者に多い口腔の問題 11:30~12:30
担当：富永(富永歯科医院・邑智歯科医師会理事)

4. 基本的口腔ケアと器材と使い方 13:00~14:30
担当：西谷(仁寿会歯科衛生士)

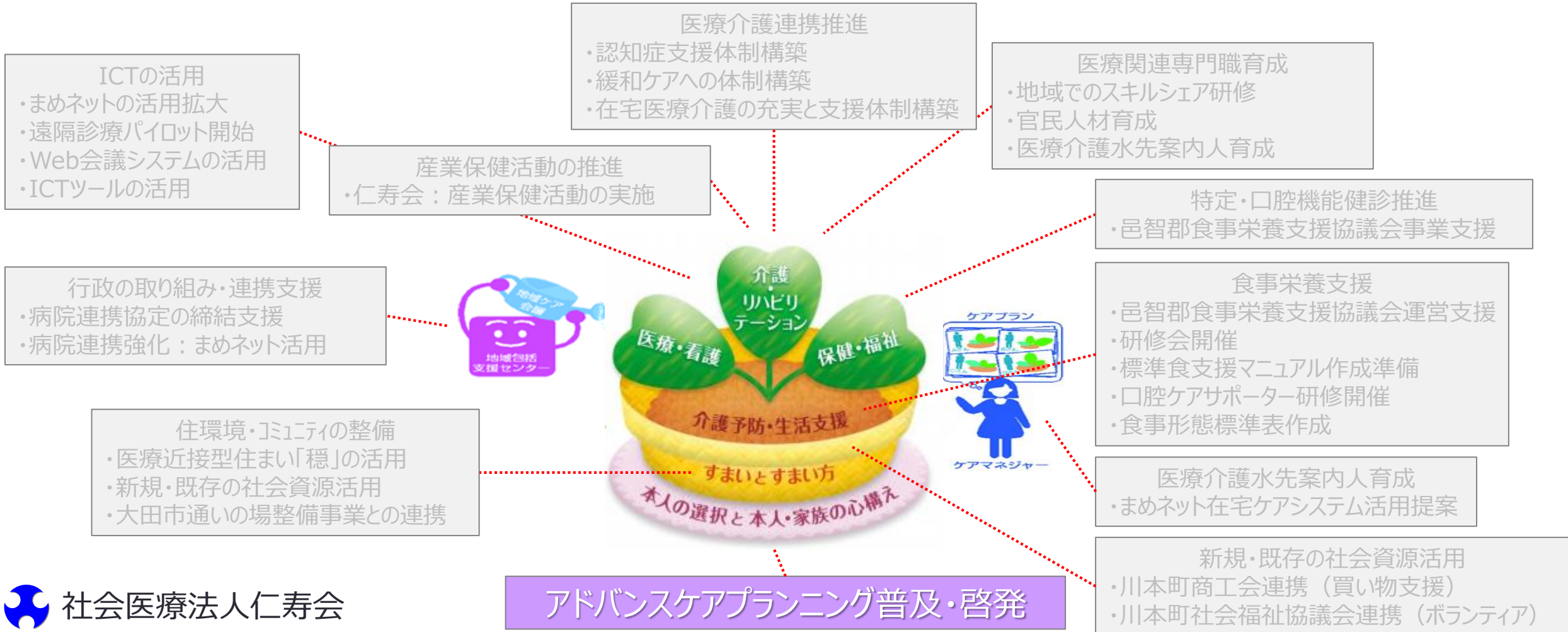
5. 口腔内観察記録の作成方法と実習 14:40~15:40
担当：比良田(比良田歯科医院・邑智歯科医師会会長)

6. 口腔内観察記録作成試験 15:50~16:15

主催：邑智歯科医師会 邑智郡食事栄養支援協議会
後援：島根県歯科医師会・島根県歯科衛生士会・島根県保健所・
邑智郡医師会・邑智郡総合事務組合介護保険課
社会医療法人仁寿会(しまね型医療提供体制構築事業)

事業報告～地域包括ケアシステム「4つの視点」から～

IV. 本人の選択と本人・家族の心構え



IV. 本人の選択と本人・家族の心構え-意思決定支援

■ 既存団体との連携

- ✓ 「緩和ケアネットワーク大田」「おおなん元気サロン」との意見交換会開催→連携開始
- ✓ 下記研修会共催（2 / 24）

■ 在宅で生を全うするシンポジウムの実施

- ✓ 住み慣れた地域で“住まう”を考える研修会
 - ① 宮崎県での先進事例紹介（宮大医学部教授）
 - ② 川本町での訪問診療・看護事例紹介
 - ③ 患者・家族の選択と心構え（司法・行政書士）

まずは、在宅看取りへの課題を抽出
平成30年度に課題を住民と一緒に考える
“場”を提供し、“住まう”の実現につなげる

【プログラム】

13時00分 開会挨拶

13時05分～14時15分 講演

「あんきにこり（安心してこりと逝く）＝生き方と逝き方を考える」

宮崎大学医学部地域医療・総合診療医学講座

教授 吉村 学 先生

座長：加藤 節司（社会医療法人仁寿会理事長・加藤病院 病院長）

14時20分～15時05分 活動報告

「加藤病院における在宅医療・在宅看取りへの取り組み」

社会医療法人仁寿会加藤病院 副病院長 柳光 寛仁 先生

社会医療法人仁寿会 訪問看護ステーションかわもと 看護師

15時05分～15時50分 講演

「在宅医療・在宅看取りを支える法制度」

かとり司法書士・行政書士事務所

司法書士/行政書士 香取 亜希 先生

座長：山口 拓也（社会医療法人仁寿会加藤病院 診療部 部長）

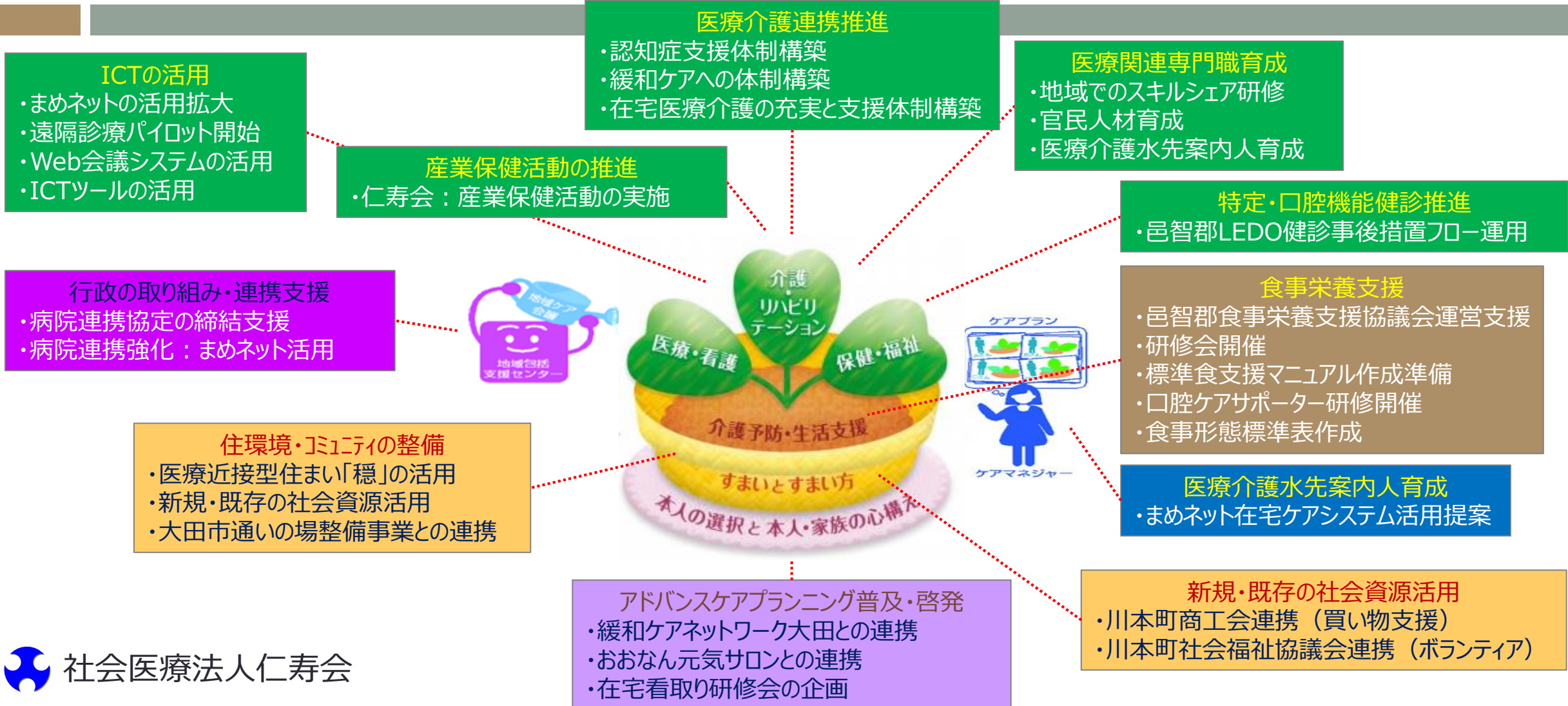
15時50分～16分00分 休憩

16時00分～16分55分 **グループワーク・意見交換会**

16時55分 閉会挨拶



しまね型医療提供体制構築事業 住民の「どうありたい」を「つながる」で実現する地域包括ケア推進事業 事業報告まとめ



住民の「どうありたい」を「つながる」で実現する地域包括ケア推進事業 平成30年度事業計画案

ICTの活用

- ・まめネットの活用拡大
- スマートデバイス化（県の新規事業への参加）
- 医科・歯科連携への活用

産業保健活動の推進

- ・仁寿会：産業保健活動の実施

行政の取り組み・連携支援

- ・病院連携協定の締結支援
- 連携病院間での部門間連携継続（医師、看護、栄養、事務など）

住環境・コミュニティの整備

- ・医療近接型住まい「穏」の活用した提案
- 行政・社協・商工会（商店会）と連携した支援企画提案と実施（コンパクトシティモデル）
- ・大田市通いの場整備事業との連携
- 長久地域ふれあい協議会に参加し、和かち逢う家の社会化をすすめ、地域と社会資源をつなぐ

医療介護連携推進

- ・認知症支援体制構築
- 大田圏域認知症ネットワーク協議会：作業部会でのまめネットを活用した多職種連携を支援、認知症医・歯・介連携体制の構築
- ・緩和ケアへの体制構築
- 邑智郡内でのネットワーク体制構築支援し、大田圏域での連携を強化（緩和ケアネットワーク大田、おおなん元気サロンとの連携継続）

医療関連専門職育成

- ・地域でのスキルシェア研修
- 専門職や住民との合同研修
- ICTの活用（まめネット含む）

特定・口腔機能健診推進

- ・邑智郡LEDO健診事後措置フロー運用
- 行政と情報共有体制強化

食事栄養支援

- ・邑智郡食事栄養支援協議会運営支援
- 口腔ケアサポーター研修会開催
- 標準食支援マニュアル作成支援
- 食事形態標準表作成（大田圏域版として情報収集）

医療介護水先案内人育成

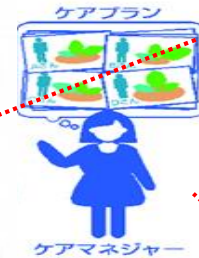
- ・まめネット在宅ケアシステム活用提案
- スマートデバイス化（県の新規事業への参加）

新規・既存の社会資源活用

- ・川本町商工会連携
- 穏を活用した企画（コンパクトシティモデル）
- ・川本町社会福祉協議会連携
- 地域ボランティア拡大（30年度より穏へボランティアの提供開始）

アドバンスケアプランニング普及・啓発

- ・緩和ケアネットワーク大田、おおなん元気サロンとの連携継続
- ・在宅看取り研修会開催
- 課題（2/24シンポジウム）について地域で考える場を提案



ご清聴ありがとうございました。

しまね型医療提供体制構築事業
住民の「どうありたい」を「つながる」で実現する
地域包括ケア推進事業

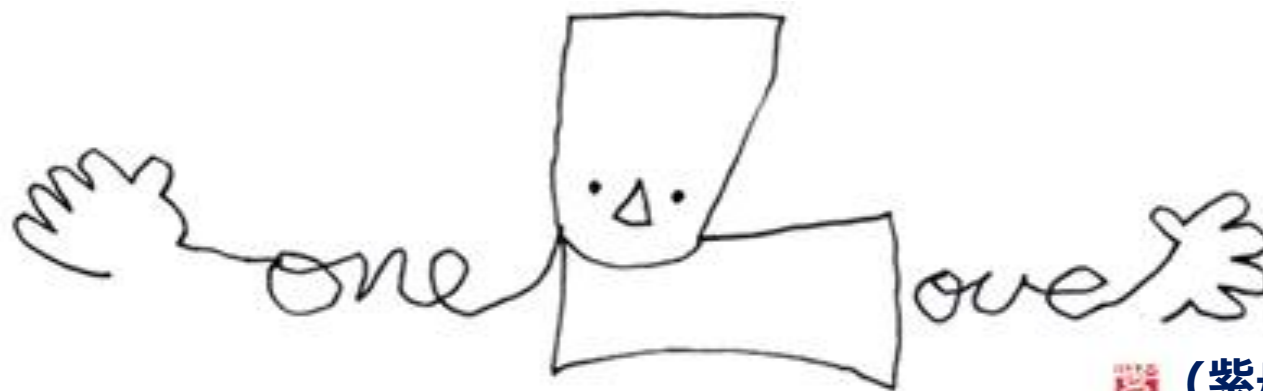
平成29年度第2回地域包括ケアシステム関係機関連絡会議

自分の手の届くキョリから伝える、one Love

それは、仁、人を思いやる心、仁寿会

成長を支援する、健康を支援する、「つながる」を強化する

仁寿会は、今後も「つながる」で地域包括ケアシステムの構築支援に取り組めます。



<http://www.e-sisyu.com/>

 (紫舟書 朝日新聞aspara提供)